

## 委託業務成績評定表

年 月 日

## 用地補償総合技術業務

発注機関名:

業 務 番 号						
業 務 名						
契 約 金 額	当初: ¥				最終: ¥	
契 約 年 月 日	令和	年	月	日		
履 行 期 限	令和	年	月	日		
完 成 年 月 日	令和	年	月	日		
完 成 検 査 年 月 日	令和	年	月	日		
受 注 者 名						
管 理 技 術 者 氏 名						
担 当 技 術 者 氏 名 ①		⑤				
担 当 技 術 者 氏 名 ②		⑥				
担 当 技 術 者 氏 名 ③		⑦				
担 当 技 術 者 氏 名 ④		⑧				
調 査 員 職 ・ 氏 名	⑨					
主 任 調 査 員 職 ・ 氏 名	⑩					
総 括 調 査 員 職 ・ 氏 名	⑪					
検 査 員 職 ・ 氏 名	⑫					
評 価 項 目		調 査 員 評 定 点	総 括 調 査 員 評 定 点	検 査 員 評 定 点	業 務 評 定 ・ 主 任 担 当 者 評 定 (注2)	担 当 技 術 者 (業 務 従 事 者) 評 定 (注2)
専 門 技 術 力	目的と内容の理解		—	—	／ 6.0	／ 8.8
	的確な履行		—	—	／ 36.0	／ 52.9
	業務目的の達成度		—		／ 18.0	／ 26.5
管 理 技 術 力	業務実施体制の適格性		—		／ 12.0	—
	打ち合わせの理解度		—	—	／ 6.0	—
	指揮系統の迅速性、確実性			—	／ 14.0	—
取 組 姿 勢	責任感、積極性、発注者側の視点			—	／ 8.0	／ 11.8
①小計 (注3)					／ 100	／ 100
②業務執行に係る過失に伴う減点		—		—		
③事故及び不適切な事項等による減点		—	—	—		
総合評定点 = ① + ② + ③		—	—	—	／ 100	／ 100

注1) 本欄に記載する技術者は、調査職員の確認を受けた上で業務実績情報として登録された担当技術者及び業務従事者とする。

注2) 各評価項目の「業務評定・主任担当者評定」「担当技術者(業務従事者)評定」は、小数第二位を四捨五入して表示する。

注3) ①小計は、小数第一位を四捨五入し整数とする。

## 項目別集計表

業務番号：

業務名：

履行期限：

評価項目	評価の視点	業務評定・主任担当者	担当技術者 (業務従事者)
専門技術力	目的と内容の理解	点 / 6.0 点	点 / 8.8 点
	的確な履行	点 / 36.0 点	点 / 52.9 点
	業務目的の達成度	点 / 18.0 点	点 / 26.5 点
管理技術力	業務実施体制の的確性	点 / 12.0 点	—
	打ち合わせの理解度	点 / 6.0 点	—
	指揮系統の迅速性、確実性	点 / 14.0 点	—
姿取勢組	責任感、積極性、発注者側の視点	点 / 8.0 点	点 / 11.8 点
評定点の小計		点 / 100 点	点 / 100 点
業務執行に係る過失に伴う減点		点	
事故及び不適切な事項等による減点		点	
総合評点		点 / 100 点	点 / 100 点

注) 1 各評価項目の評定点は、小数第二位を四捨五入して表示している。

2 評定点の小計は少数第一位を四捨五入し整数としている。

用地関係業務成績採点表

用地補償総合技術業務

				主任調査員										総括調査員										検査職員										業務名		業務評定(注2)			
評価項目	評価の視点	配点	○ ※	得点割合						得点	評定点(注2)	配点	○ ※	得点割合						得点	評定点(注2)	配点	○ ※	得点割合						得点	評定点(注2)	評定点(注2)	評定点	加重平均点の算出					
				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	0					1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	0					1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	満点評定点					評点 / 満点評定点 (%)					
専門技術力	目的と内容の理解	業務主旨の理解	○ ※	6																									6	/ 6.0									
	的確な履行	法令・技術基準の知識	○ ※	12																																			
		業務内容についての判断	○ ※	12																																			
		関係者とのコミュニケーション	○ ※	12																																			
		小計		36																																			
	業務目的の達成度	必要事項の記載	○ ※	12																																			
		的確な取りまとめ	○ ※	6																																			
		小計		18																																			
	専門技術力 計				60																																		
	管理技術力	業務実施体制の的確性	業務実施体制の的確性	○ ※	12																																		
打ち合わせの理解度		打ち合わせの理解度	○ ※	6																																			
指揮系統の迅速性、確実性		指揮命令の迅速性、確実性	○ ※	14																																			
小計			32																																				
取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	責任感、積極性、発注者側の視点	○ ※	8																																			
	小計		8																																				
評定者の評定点 (総括調査員の業務執行上の過失の減点は含んでいない。)																																							
⑨小計(注3)																																							
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失																																						
	中立性、公平性に係る過失																																						
	守秘性にかかる過失																																						
	⑩小計																																						
⑪事故及び不適切な事項等による減点 (業務遂行段階を対象とする)																																							
総合評定点の算定				⑬総合評定点=⑨+⑩+⑪																																			
所見				(主任調査員)										(総括調査員)										(検査職員)															

○ は、評定対象外  
 ○ は、必須評定項目  
 ◎ は、評定者の得点割合を示している。  
 注： 1. 調査職員の確認を受けた上で業務実績情報として登録を受けた担当技術者及び業務従事者を対象とする。  
 2. 各評価項目の「評定点④、⑬、⑭」は、小数第二位を四捨五入して表示している。  
 3. 「⑨小計」は、小数第一位を四捨五入し整数とする。

評価項目	評価の視点	配点		得点率					得点	評価細目	
		重み	実点	標準							
				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
専門技術力 プロセス評価	目的と内容の理解	10	6	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に記載された内容が当該業務を的確に反映理解していた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に各作業段階における作業手順や留意事項が詳細に記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・提出資料等に当該業務の特徴、注意すべき事項などが適切に記述されていた。(地域特性など)	
	小計	10	6	得点率							
	的確な履行	法令・技術基準の知識は十分か？	20	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な法令・損失補償基準・通達等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務に必要な共通仕様書が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務上必要となる、用地図面、建物図面、工事図面等の基礎資料について留意すべき専門的知識を十分有していた。
		業務内容についての判断は的確か？	20	12	評価細目チェック数 =0⇒「0」 // =1⇒「0.2」 // =2⇒「0.4」 // =3⇒「0.6」 // =4⇒「0.8」 // =5⇒「1.0」						
		関係者とのコミュニケーションは適切か？	20	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」						
	小計	60	36	得点率							
	業務目的の達成度	必要事項が適切に記載されているか？	20	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・調査職員からの指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、適正な内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し十分な業務成果が得られた。(注)
		業務に求められる的確な取りまとめがされているか？	10	6	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」						
	小計	30	18	得点率					②		
	専門技術力 計		100	60							
管理技術力	業務実施体制的的確性	40	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な資格取得者が適切に配置されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が適切に履行された。 <input type="checkbox"/> ・履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。	
				得点率 0.2							

(注) "高度な技術レベル" "難易度の高い業務" は、標準的な業務内容に応じた発注方式事例に示される「知識」の高い業務又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

評価項目	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目
					優 標準 劣						
					重み	実点	1.0	0.8	0.6		
プロセス評価	管理技術力	打合せ内容の理解度 発注者との打合せは適切か？	20	6	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.6」 // =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ記録が適切に整理され、遅滞なく作成されていた。  <input type="checkbox"/> ・指示や打ち合わせ事項が的確に業務に反映された。	
		指揮系統の迅速性、確実性 情報伝達の基本は守られているか？	40	14	評価細目チェック数 =0⇒「0」 // =1⇒「0.2」 // =2⇒「0.4」 // =3⇒「0.6」 // =4⇒「0.8」 // =5⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 受注者内の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。 <input type="checkbox"/> ・情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に関する社内の情報伝達内容が書類により記録されていた。 <input type="checkbox"/> ・問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた、又は対応が迅速に行われた。 <input type="checkbox"/> ・担当技術者又は業務従事者への技術的関与が的確であった。
	管理技術力 計		100	32	④ ⑥						
	取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	100	8	評価細目チェック数 =0⇒「0」 // =1⇒「0.2」 // =2⇒「0.4」 // =3⇒「0.6」 // =4⇒「0.8」 // =5⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・主任担当者、担当技術者又は業務従事者として、責任逃れの対応はなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて、確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行の各段階において不明な点が生じた場合は、発注者を支援する立場として関係機関等へ問い合わせや確認がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関係者に対する対応が適切であるとともに、必要な報告・調整が遅滞なく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる新たな取組が自主的になされた。	
取組姿勢 計					100	8	⑧				
計			100								

評価項目	評価の視点	配点		得点率					得点	評価細目
		重み	実点	優		標準		劣		
				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		-15	評価細目チェック数1つ毎に3点減点						<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた、又は問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： ) (注)
	中立性・公平性に係る過失		-3	評価細目チェック数1つで3点減点(チェックは1つまで)						<input type="checkbox"/> ・中立性・公平性に関して、第三者から苦情があり、受注者に帰する過失があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： ) (注)
	守秘性に係る過失		-3	評価細目チェック数1つで3点減点(チェックは1つまで)						<input type="checkbox"/> 業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： ) (注)
	小計		-21							
指示系統の迅速性・確実性	指示系統の迅速性・確実性	100	14	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> ・指示系統の迅速性が確保されている。 <input type="checkbox"/> ・指示系統が系統どおり確実に実施されている。 <input type="checkbox"/> ・情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> ・問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた、又は対応が迅速に行われた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。
	小計	100	14	⑦						
取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	100	8	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取組への積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完了させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
	小計	100	8	⑨						
計			22							

(注) 採点表の評価細目で「その他」を選択する場合は、その理由を記載する。以下、例を示す。

(業務実施上の過失の評価例)

- ・その他(プロポーザル方式又は総合評価落札方式において契約図書に反映された技術提案の実施が不十分であった。)
- ・その他(総括監督(調査)員の再三の指示にもかかわらず、改善されなかった。)

配分	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目
					標準						
					優	標準			劣		
重み	実点	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価	専門技術力	業務目的の達成度 業務に求められる確かな取りまとめがされているか？	100	6	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。  <input type="checkbox"/> ・業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。  <input type="checkbox"/> ・業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。  <input type="checkbox"/> ・業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。
					得点率						
	小計		100	6	③						
プロセス評価	管理技術力	業務実施体制の的確性	100	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。  <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な資格取得者が適切に配置されていた。  <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が適切に履行された。  <input type="checkbox"/> ・履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。
					得点率						
	小計		100	12	⑤						
計				18							